

質問

気候危機にどう立ち向かうか



川西 明德 議員

町長 脱酸素社会に向け住民の理解を得、着実に進める

質問 気候変動の影響が激甚化している。この気候変動にどう立ち向かうのか。

町長 気温上昇、台風などの暴風雨の発生頻度の増加により、

農業や生活インフラの被害、生物の生態系の脅威などが甚大化しており、対策が迫られている。

脱炭素社会への取り組みを進めるべきと認識している。

イノシシ対策について

質問 イノシシ対策の国の方針は農林水産業の立場である。

獣害への町民生活の不安解消は、町が地方自治体として問

題解決をするため、法整備や財源の確保が必要だ。町の担当者が言う「鉄砲で撃つのですか」では解決できない。

町長 イノシシは、実際には農地であらうと一般の場所だらうとどこでも出てくる。議員の提案も参考にしながら有効な手段を検討（政策化）する。

教育の無償化について

質問 子どもは、どの子も平等に学ぶ権利がある。親の経済状態によって学ぶ、生きる権利が脅かされることがあってはならない。

権利としての教育の無償化が実現できる財政的裏付けを求め。

教育長 教育の無償化については全国的

な検討が必要と認識している。

給食費の無償化には、年間4300万円が必要。財政との協議の中で検討する。

学校給食について

質問 食環境や調理装置が様変わりしている。

学校給食の使命を果たすため、学校給食施設を時代に合った近代化にすべきだ。

場統合も視野に入れ、改築、新築の必要性

を感じている。



施設修繕状況を確認する担当者

教職員の働き方改革について

質問 市町村版「教職員の働き方改革プラン」の遂行状況は。

教育長 業務の適正

化、長時間勤務の是正、ワークライフバランスの適正化、意識改革に向け取り組んでいる。



イノシシが掘り起こした 野呂山グラウンドゴルフ場